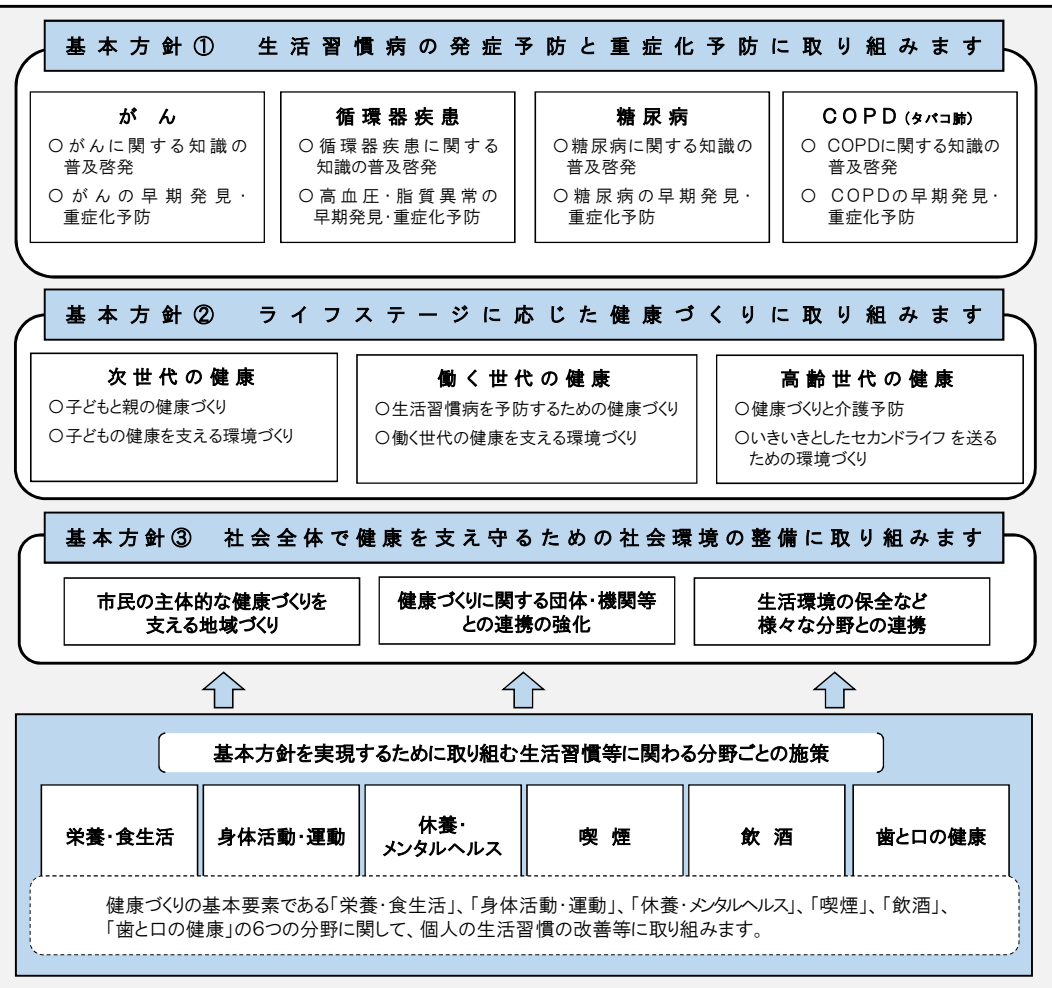


第2次計画と第3次計画の施策体系の比較

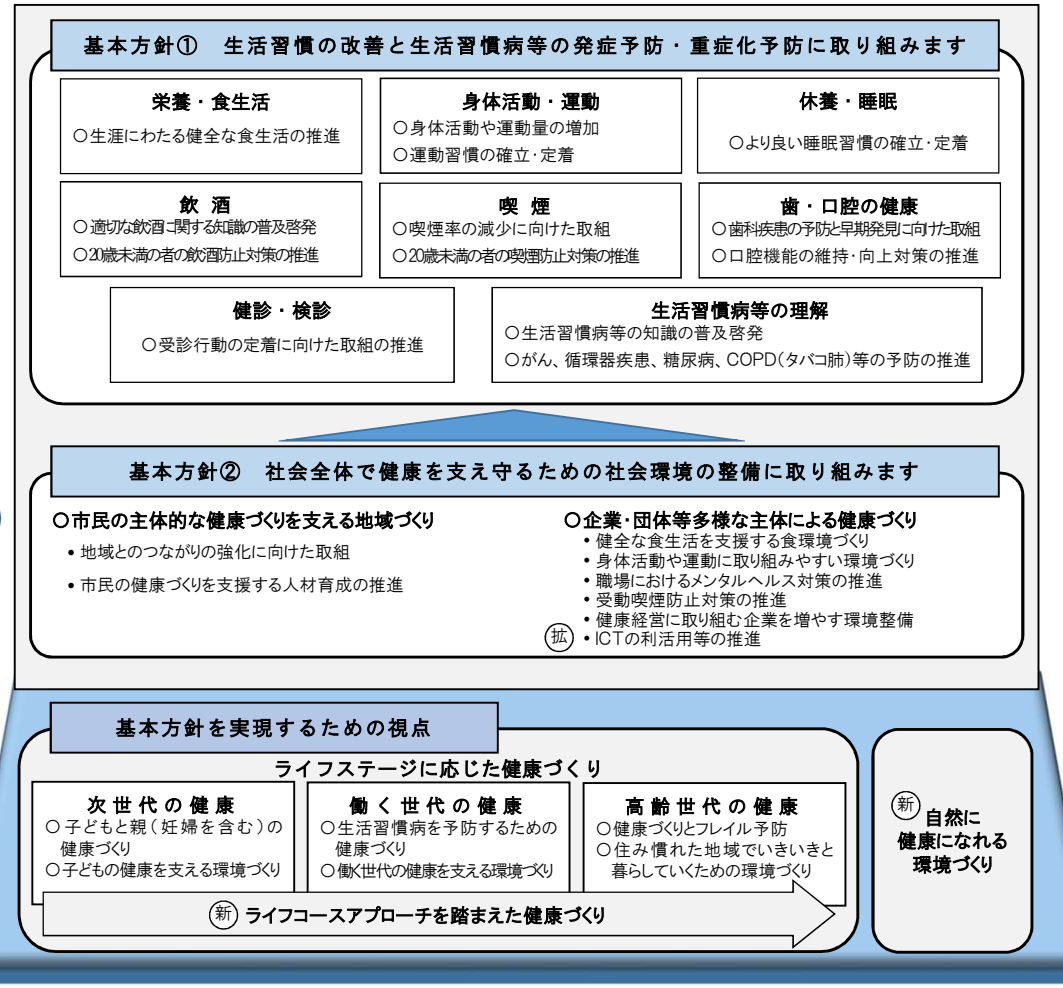
元気じゃけんひろしま21(第2次)

- **基本理念** 市民一人一人が、生涯を通じて心身ともに健康で自立した生活を送ることができる「まち」の実現
- **基本目標** 健康寿命の延伸



元気じゃけんひろしま21(第3次)

- **基本理念** 市民一人一人が、生涯を通じて心身ともに健康で自立した生活を送ることができる「まち」の実現
- **基本目標** 健康寿命の延伸



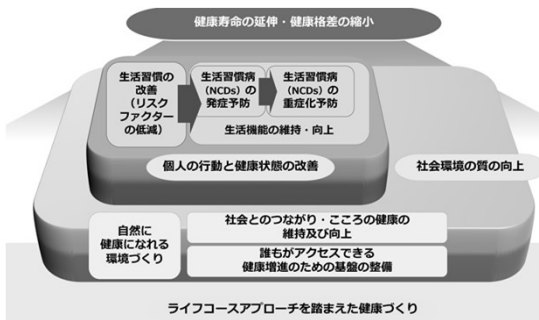
国計画「健康日本21(第三次)」(令和6年度~令和17年度)

〈ビジョン〉 全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現

〈最終目標〉 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

〈基本的な方向性〉

- ① 個人の行動と健康状態の改善
- ② 社会環境の質の向上
- ③ ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり



〈新たな視点〉

① 自然に健康になれる環境づくり

健康に関心の薄い人を含め、本人が無理なく健康な行動をとれるような環境づくりを推進する。

② ライフコースアプローチ

現在の健康状態は、これまでの自らの生活習慣や社会環境等の影響を受ける可能性があることや、次世代の健康にも影響を及ぼす可能性があるものであり、人の生涯を経時的に捉えた健康づくり(ライフコースアプローチ)の観点を取り入れる。特に女性については、ライフステージごとに女性ホルモンが劇的に変化するという特性等を踏まえ、人生の各段階における健康課題の解決を図ることが重要である。

③ 多様な主体による連携及び協力

地域の関係者や民間部門、他省庁を巻き込んだ健康づくりの取組をさらに推進する。